

いわき海星 惜敗

センバツ初陣、遠軽に0-3



【いわき海星一遠軽】3回はいわき海星無死、坂本が左前にチーム初安打を放つ＝甲子園

攻守に力出し切る

第85回選抜高校野球大会 行い、21世紀枠で初出場の
第2日は23日、兵庫県西宮 いわき海星は遠軽(北海道) はならなかった。
市の甲子園球場で1回戦を に0-3で敗れ、初戦突破 春、夏を通じて共に初出
場で、大会史上初の21世紀

先発メンバー

- | | | | | |
|---------|-----|-----|------|-----|
| 【いわき海星】 | ⑥小比 | ⑧松本 | 【遠軽】 | ⑧野藤 |
| ⑦小比 | ⑨松本 | ④遠藤 | ⑨野藤 | ④遠藤 |
| ⑤大河 | ③阿鈴 | ⑤荒柳 | ⑦荒柳 | ⑤荒柳 |
| ③阿鈴 | ①鈴嶋 | ①前工 | ①前工 | ①前工 |
| ①鈴嶋 | ④坂 | ③黒菅 | ③黒菅 | ③黒菅 |
| ④坂 | ②作 | ⑥菅山 | ⑥菅山 | ⑥菅山 |
| ②作 | ⑦長谷 | ② | ② | ② |
| ⑦長谷 | | | | |
- (丸数字は守備位置)

1 回戦	いわき海星	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠軽	0	0	0	0	3	0	0	X
									3

校同士の対戦という注目の試合だった。五回まで両エースの投げ合いでゼロ行進が続いた。迎えた六回、いわき海星の左腕鈴木が2死一、二塁から4番柳橋に中越え三塁打を浴び、中継プレーの乱れもあって3点を失った。

いわき海星は三回に先頭の坂本が左前に両チーム初めてとなる安打を放ち、投手前儀打と暴投で三塁まで進んで先制機をつくったが、後続が倒れた。

追う立場になった八回は先頭の鈴木が左前打、九回には一死から長谷川が右翼線に二塁打を放ち、意地を見せたが、本塁を踏むことはできなかった。

敗れはしたものの、鈴木は緩急を付けた投球で低めに集め、被安打5の好投。守備陣も好プレーでもり立て健闘した。

東北地区代表として2年連続4度目の出場の聖光学院は、同日の第3試合の2回戦で益田翔陽(島根)と対戦する。